

【きょうのめあて】 いろいろな ものの かずを かぞえよう

さんすう

4がつ24にち (きんようび)

きょうかしょ8~9ページ
「5までの かず」

めあてについて

今日のめあては、「5までの かず」について、「さんすう ぶろっく」を使いながら、数を数えたり、表したりできることです。

すでに「いち、に、さん・・・」と数を唱えることができている子もいると思いますが、算数では、「具体的なものと“さんすう ぶろっく”を1対1に対応させることができる」ということが大切です。

お子さんが一人で学習に取り組むことは難しいため、おうちの人一つひとつついでに声かけをし、取り組んでいただけたらと思います。

休校中の家庭訪問でお配りした「さんすう ぶろっく」を使いますので、ご準備ください。よろしくお願いいたします。

活動① ●きょうかしょの 8ページと 9ページをみましょう。

ぞうさんや いぬさんが きょうしつにいます。

きょうしつのようなすや、きょうしつに なにがあるか、おうちのひとに はなしまし
よう。

(例：「つくえのうえにえんぴつがあるよ。」

「きつねさんとねずみさんがボールをもっているよ。」

など、子どもたちが絵を見て答えられるように、声をかけてあげてください。

最初は、「きつねさん、何している?」「ランドセルは何個あるかな?」

と、質問してあげてください。そして、「他にあるかな?」と子どもが一人で考えるようにしていきます。

☆ポイント☆どんなことでもいいので、絵を見て分かったことを自分の言葉で
話すことが大切です。

活動② ●えをみて、おなじもののなかまを まるで かこみましょう。

下のようにえんぴつで囲みます。



(例)

かばんが同じ仲間なので、鉛筆で囲みます。
ほかの仲間も同じように囲んでいきます。

活動③	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">●おなじもののなかまに ぶろっくを おき、かずを かぞえよう。</div>
	(手順)
	①「ほうきにブロックを置いてみよう」とお子さんに伝える。
	②「いち、に、…」と数を数えて、「ほうきはふたつあります。」と答える。
	一度、おうちの方が見本を見せてあげるとお子さんも分かりやすいと思います。)
	(ぼうし、消しゴム、本、えんぴつ、ボールなど全部で10種類ありますので、全部します)
	<p style="color: red;">☆ポイント☆「ほうきの絵」と「さんすう ぶろっく」を対応させられることです。</p>
	
	今日の「さんすう」の学習は以上です。ありがとうございました。